

管理方法・注意事項

1. 教職課程履修者は、教職課程履修カルテ（以下、履修カルテ）に教職課程での学びを記録し、必要な単位に不足がないよう計画的に学修を進めてください。
2. 教職課程履修者は、入学次に提示された教職課程履修案内に基づき、学修を進行しなければなりません。自身の入学年に合った履修をするよう注意してください。
3. 履修カルテの個人情報カードの内容に変更が生じた場合は、その都度、更新・修正を行ってください。
4. 学期毎に、取得を目指す免許の【文部科学省令で定める科目】【教科及び教科の指導法に関する科目】【教育の基礎的理解に関する科目】【大学独自の科目】の履修・単位取得状況を把握し、記録を行ってください。
5. 4年次秋学期開始時に3年次秋学期までの履修状況等が記録されていない場合、4年次秋学期開講の教職必修科目「教職実践演習（中・高）」の履修は認められません。
6. 卒業後は、教員免許状の取得に履修カルテが必要となる場合があります。
7. 履修カルテには個人情報が記録されているため、管理に十分注意してください。
8. 履修カルテに関する質問や相談は、教職支援センターで受け付けます。

○基本情報1	
ふりがな	
氏名	

○取得予定免許状		
校種	種別	教科

○履修カルテを活用した教育実践に関する科目	
科目名	担当教員氏名
教育実習事前及び事後指導	
教育実習Ⅱ	
教職実践演習（中・高）	

教育実習事前及び事後指導は、3年次春学期に記入

教育実習Ⅱは、4年次春学期に記入

教職実践演習（中・高）は、4年次秋学期に記入

高等学校教諭一種免許状（情報）を取得するために、以下の、【文部科学省令で定める科目】、【教科及び教科の指導法に関する科目】、【教育の基礎的理解に関する科目等】、【大学独自に設定する科目】を履修し、所定の単位を修得してください。							
教職課程として履修すべき科目							
区分		最低修得単位数					
文部科学省令で定める科目		8					
教科及び教科の指導法に関する科目		24					
教育の基礎的理解に関する科目等		（高）25					
大学独自に設定する科目		※					
※教育実習以前での修得が望ましい科目である。詳細は入学年次の教職課程履修案内を参照すること。							
【文部科学省令で定める科目】の履修状況							
分類	科目名	単位	取得年度	教員名	成績	自己評価	備考
日本国憲法	日本国憲法	2					
体育	健康とスポーツ	2					
外国語コミュニケーション	コミュニケーション英語Ⅰ	1					
	コミュニケーション英語Ⅱ	1					
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	数理、データ活用及び人工知能に関する科目	—					
	情報機器の操作	情報リテラシー基礎	1				
		情報リテラシー応用	1				
【教科及び教科の指導法に関する科目】の履修状況							
分類	科目名	単位	取得年度	教員名	成績	自己評価	備考
情報社会（職業に関する内容を含む。） ・情報倫理	データサイエンス入門	1					
	情報倫理	2					
	情報セキュリティ	2					
	情報と職業	2					
コンピュータ・情報処理	情報数理入門	2					
	プログラミング入門	2					
	情報数理入門演習	1					
情報システム	機械学習入門	2					
	AI概論	2					
情報通信ネットワーク	情報ネットワーク	2					
マルチメディア表現・マルチメディア技術	デジタルアーカイブ	2					
各教科の指導法 （情報通信技術の活用を含む。）	情報科指導法Ⅰ	2					
	情報科指導法Ⅱ	2					
【教育の基礎的理解に関する科目等】の履修状況							
分類	科目名	単位	取得年度	教員名	成績	自己評価	備考
教育の基礎的理解に関する科目	教育基礎論	2					
	教職論	2					
	教育制度論	2					
	教育心理学	2					
	特別支援教育入門	2					
	教育課程論	2					
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳教育論	—	—	—	—		中免のみ必修
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2					
	教育の方法と技術	2					
	生徒指導論・進路指導	2					
	教育相談	2					
教育実践に関する科目	教育実習事前及び事後指導	1					
	教育実習Ⅱ	2					高免のみ必修
	教職実践演習（中・高）	2					

	目標	指標	自己評価			
			1年	2年	3年	4年
学校教育理解	教育の意義	教職の意義や教員の役割、職務内容、子どもに対する責務を理解していますか。				
	教育の理念・教育史・思想の理解	教育の理念、教育に関する歴史・思想についての基礎理論・知識を習得していますか。				
	学校教育の社会的・制度的・経営的理解	学校教育の社会的・制度的・経営的理解に必要な基礎理論・知識を習得していますか。				
子ども理解	心理・発達論的な子ども理解	子ども理解のために必要な心理・発達論の基礎知識を習得していますか。				
	学習集団形成の形成	学習集団形成に必要な基礎理論・知識を習得していますか。				
	子どもの状況に応じた対応	いじめ、不登校、特別支援教育などについて、個々の子どもの特性や状況に応じた対応の方法を理解していますか。				
他者との協力	他者意見の需要	他者の意見やアドバイスを耳を傾け、理解や協力を得て課題に取り組むことができますか。				
	保護者・地域との連携教育	保護者や地域との連携・協力の重要性を理解していますか。				
	共同授業実施	他者と共同して授業を企画・運営・展開することができますか。				
	他者との連携・協力	集団において、他社と協力して課題に取り組むことができますか。				
	役割遂行	集団において、率先して自らの役割を見つけたり、与えられた役割をきちんとこなすことができますか。				
コミュニケーション	発達段階に対応したコミュニケーション	子どもたちの発達段階を考慮して、適切に接することができますか。				
	子どもに対する態度	気軽に子どもと顔を合わせたり、相談に乗ったりするなど、親しみを持った態度で接することができますか。				
	公平・受容的態度	子どもの声を真摯に受け止め、公平で受容的な態度で接することができますか。				
	社会人としての基本	挨拶、言葉遣い、服装、他の人への接し方など、社会人としての基本的な事項が身についていますか。				
教科・教育課程	情報科	これまで履修した情報科教育分野の科目の内容について理解していますか。				
	教科書・学習指導要領	教科書や高等学校学習指導要領（情報編）の内容を理解していますか。				
	教育課程の構成に関する基礎理論・知識	教育課程の構成に関する基礎理論・知識を習得していますか。				
	道徳教育・特別活動	道徳教育・特別活動の指導法や内容に関する基礎理論・知識を習得していますか。				
	総合的な学習の時間	「総合的な学習の時間」の指導法や内容に関する基礎理論・知識を習得していますか。				
	情報機器の活用	情報教育機器の活用に係る基礎理論・知識を習得していますか。				
	学習指導法	学習指導法に係る基礎理論・知識を習得していますか。				

教育実践	教材分析能力	教材を分析することができますか。				
	授業構想力	教材研究を生かした社会科の授業を構想し、子どもの反応を想定した指導案としてまとめることができますか。				
	教材開発力	教科書にある題材や単元等に応じた教材・資料を開発・作成することができますか。				
	授業展開力	子どもの反応を生かし、皆で協力しながら授業を展開することができますか。				
	表現技術	板書や発問、的確な話し方など授業を行う上での基本的な表現の技術を身に付けていますか。				
	学級経営力	学級経営案を作成することができますか。				
課題探求	課題認識と探求心	自己の課題を認識し、その解決にむけて、学び続ける姿勢を持っていますか。				
	教育時事問題	いじめ、不登校、特別支援教育などの学校教育に関する新たな課題に関心をもち、自分なりに意見を持つことができているか。				

各年次開始時に、教員になるための資質や能力において、自分の課題を設定して記入する。
各年次終了時に、課題解決に向けて取り組んだ結果を総括として記入する。

年次	課題（年次開始時記入）	総括（年次終了時記入）
1年次		
2年次		
3年次		
4年次		